

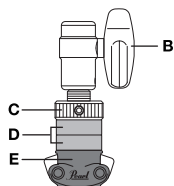
PEARL RAPID LOCK HI-HAT CLUTCH

HCL-105QR / HCL-205QR / HCL-205DQR

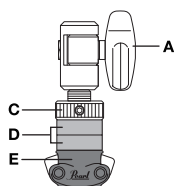
取扱説明書

この度は、ラピッドロック・ハイハットクラッチをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧ください。

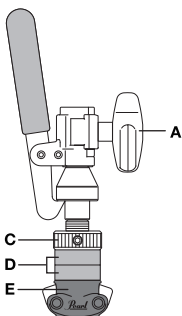
- A : ウイングナット
- B : ウイングボルト
- C : アジャストナット
- D : フェルトワッシャー
- E : ラピッドロックユニット



HCL-105QR



HCL-205QR



HCL-205DQR

シンバルの取り付け / 取り外し

ラピッドロックユニットの二つのボタンを押して本体から取り外します。二枚のフェルトワッシャーの間にトップシンバルをはさみ、ラピッドロックユニットを差し込みます(図1)。この時ラピッドロックユニットのボタンがカチッと鳴るまでしっかりと押し込まれていることをご確認ください。トップシンバルのしめ具合を調整するにはアジャストナットを回してください。ボトムシンバルをハイハットスタンドのカップにのせ、トップシンバルを組み込んだクラッチをブルロードに差し込みます。フットボードを踏み、上下シンバルに適当な間隔ができる位置で、クラッチ本体のウイングナット(HCL-105QRではウイングボルト)をしめて固定してください。シンバルを外すには、ラピッドロックユニットの二つのボタンを押して、本体から抜き取りシンバルを外してください。

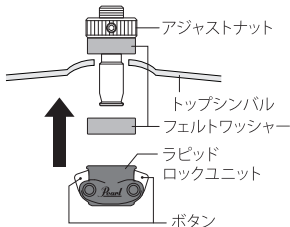


図1

アジャストナットの調整

アジャストナットは工場出荷時に演奏中緩まない程度の固さに調整されています。アジャストナットを完全に固定したい場合は付属の六角レンチでアレンスクリューをしっかりと締めてください(図2)。アレンスクリューのしめ具合を工場出荷の状態に戻すには、アレンスクリューがきつくしまった状態から90° 緩めてください。

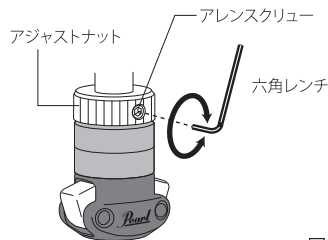


図2

注意

アジャストナットのアレンスクリューのしめ過ぎは破損の原因となりますのでご注意ください。

ドロップクラッチ機構 (HCL-205DQR)

ドロップクラッチを使用することでフットボードを踏まずともハイハットをクローズのセッティングで演奏することができます。レバーをスティック等で叩くことでロックが解除され、トップシンバルが落ちクローズの状態になります。フットボードをもう一回踏み込むことでレバーがロックされ、通常の奏法に戻すことができます(図3)。

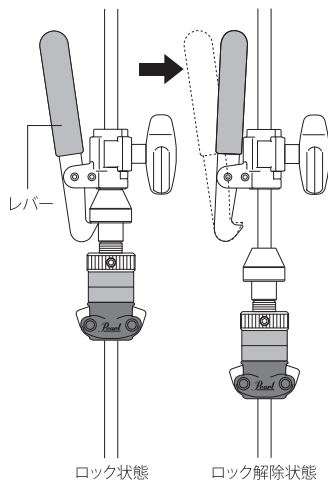


図3

注意

演奏前にラピッドロックユニットが正しく取り付けられていることをご確認ください。また、ウイングナット/ウイングボルトがしっかりとしまっていることをご確認ください。

Pearl

パール楽器製造株式会社
〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1
電話：047-484-9111 (代表) 047-450-1090 (テクニカルサポート)
<http://www.pearlgakki.com>
製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。